

令和4年度長野県農業大学校外部評価会議ご意見・ご提言

長野県農業大学校

領域	対象	評価項目	ご意見・ご提言
		総括	<ul style="list-style-type: none"> ○次代の農業・農村を担う優れた人材の養成を図る学校教育目標は概ね達成されていると感じる。 ○学生の意識の把握や実態等を踏まえながら、授業内容の充実や改善が行われていること、次年度志願倍率の上昇等、概ね重点目標は達成されていると感じる。
教育活動	学習指導	授業実習内容の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○生育が良いほ場と合わせて問題のあるほ場も見ることによって、原因分析を行うなど、問題解決能力の向上を図れる授業があるとよい。 ○販売実習と経営分析を結びつけるような授業、実習があるとよい。 ○現地体験実習について、受入れ農家の負担を軽減する方法を工夫してもらいたい。 ○農業簿記の授業について、現在のマンツーマン指導等今後もこのような指導を継続してもらいたい。 ○機械修理に関する授業を検討してもらいたい。 ○難度の高い資格の合格率の向上が図られることを期待する。
生活指導		基本的な生活習慣の育成 自他の人権を尊重する精神	<ul style="list-style-type: none"> ○寮生活など学校の授業以外での先輩、後輩の交流をさらに進めてもらいたい。 ○学生と学校側が意思疎通を図りながら、充実した学校生活の実現ために努力されていると感じる。
進路指導		個々に適した進路選択 円滑な就農推進	<ul style="list-style-type: none"> ○多くの学生が農業大学校での学びを活かした進路に進んでおり、農業大学校としての役割を果たしていると感じる。 ○就農支援について、関係機関・団体等と連携して、細やか、丁寧な支援がされていると感じる。
学校運営	農大魅力発信と学生確保活動	機械や施設の充実と適正管理 学生募集のPRを更に充実する	<ul style="list-style-type: none"> ○農業関係高校等との連携を図るとともに、農業大学校での教育の充実を図り、農業の魅力や農業で生計を立てられる自信を伝えていくことができればよい。